むさしの

令和3年 2月 VOL.67



12月16日(火)、むさしので餅つき行事を行いました。

手拍子で威勢良く応援をしながら、ご利用者様と職員で協力して餅をつきました。ついた餅はあんこやきな粉、大根おろしをまぶした「みぞれ」等の味付けで召し上がって頂きました。皆さんお好みの餅をお腹一杯ご堪能頂き、笑顔の溢れる楽しい餅つき行事となりました。



新年会行事



1月16日(土)、むさしので新年会行事を行いました。

今年は感染症対策のため規模を縮小しての開催となりましたが、職員による獅子舞い演舞とお正月遊び の福笑い、そして新年をお祝いする江戸前ちらし寿司を楽しんで頂きました。

獅子舞は邪気払いの舞として知られており、獅子舞が「噛みつく」=「神がつく」という演技担ぎの意味もあるそうです。ご利用者様も獅子舞に厄払いをして頂きました。

新春の「初笑い」がこぼれる楽しい新年会行事となりました。





デイサービスでは季節を感じられる行事として、11月に焼きいも行事、12月にクリスマス会ともちつき 行事、1月に鍋行事を行いました。

どの行事もご利用者様に積極的にご参加頂き、活気の溢れるとても楽しいイベントとなりました。



新年会行事



感染症対策と花粉症対策

2月3日に立春を迎え、少しずつ春の気配が感じられる今日この頃。

天気予報等で花粉の飛来情報について耳にする機会が多くなってきました。コロナ禍における花粉症対策の 注意点について、改めて確認しておきましょう。

・マスクに加えメガネや帽子の着用も効果的

今や生活に欠かせない存在となったマスク。自分や人を飛沫感染から守る以外にも、鼻や口からの花粉の吸入を1/3程度に減らすことができます。通常のマスクでも効果は期待できますが、花粉症対策に特化したマスクも市販されていますので、特に症状が辛い方は活用をお勧めします。

加えて花粉症対策用の眼鏡や帽子を着用することで、皮膚や粘膜に付着する花粉を減らすことができます。

・引き続き手洗い・うがいの励行を

手洗い・うがいの励行は上記のマスク着用と同様、感染症・花粉症の対策にも有効です。

外出後、トイレ後、食事前やお金を触った後等、こまめに手洗い・手指消毒を行いましょう。外出後にはうがいに加え、花粉症対策として洗顔や鼻をかむ事も効果があるといわれています。

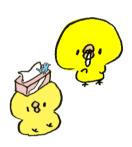
ただし、汚れたままの手で目や鼻、口に触るとウイルスをそのまま体内へ取り込んでしまう危険性があるため、まずは手を清潔な状態にすることが最優先となります。

・工夫して換気を行いましょう

感染症対策に有効とされるこまめな換気。例年であれば花粉症対策のため、なるべく窓を開けたくない…と感じる方も多いことかと思います。

花粉を室内に極力入れずに換気を行うには、カーテンや網戸の活用が効果的と言われています。花粉の大きさは一般的なウイルスの約150~800倍とされているため、網戸やカーテンをすり抜けてウイルスが外へ出る(=換気をする)のと同時に、花粉の室内流入を抑えることができます。

春の空気を工夫して室内に取り込み、気分転換しながら感染症を予防しましょう!



大久保公裕 監修:「的確な花粉症の治療のために(第2版)」 2015(厚生労働省) 他参照

発行人

社会福祉法人ふじみ野福祉会 〒354-0003

埼玉県富士見市南畑新田16-1 TEL:049-255-6102 FAX:049-255-6601 http://www.f-musashino.jp/

(南畑地区)

- ・特別養護老人ホーム
- ・ショートステイ・支援センター
- ・デイサービスセンター ・配食サービス事業
- ・ヘルパーステーション・地域包括支援センター

(水子地区)

- ・地域密着型特別養護老人ホーム
- ·小規模多機能型居宅介護
- ・支援センター
- ・地域包括支援センター

施設長 吉江 孝行

編集後記

明けましておめでとうございます。皆様は年末年始、どのように過ごされましたでしょうか。

梅の花もほころび始め、春の訪れを感じる今日こ の頃です。

例年であれば餅つき行事や新年会等、ご家族様 やボランティアの方々をお招きし行うイベントでは ありますが、本年は感染症対策のため来館をお控 え頂く運びとなりました。

このコロナ禍をご利用者様・職員共に元気に乗り 切ることができるよう、職員一同心して業務に当た る所存です。

本年もご理解ご協力賜りますよう何卒よろしくお 願い申し上げます。

岩澤

☆ブログ更新中です☆

むさしのホームページ内スタッフブログにて施設内行事の様子等 情報発信中です。ぜひご覧ください。

